

令和4年度 南丹市まちづくり活動交付金（市民団体向け） 交付決定事業一覧



No.	事業名 (団体名)	事業内容	事業費	交付 決定額	年 数
1	にほんごひろば (くらるす)	年々増加する在住外国人と地域住民が気軽に話せる場を設け地域の多文化共生を目指すために、「やさしいにほんご」を用いた交流会を行う。	53,940	38,940	1
2	農×移住フィールド連続講座 (つむぎ)	農地を含む里山環境維持の担い手となる層を増やすために、農業に関する連続講座を昨年度より受入れ人数を増やして開催し、スムーズな農地活用を促進する。	453,024	150,000	2
3	調味料の地産地消をめざした 醤油づくりプロジェクト (食と暮らしの研究会)	調味料の地産地消率を上げるため地域単位で醸造する「共同醤油」の実現を目指して、醤油の原材料（大豆・塩）を学ぶ体験講座や醤油搾り体験などを実施する。	230,000	150,000	2
4	めえめえマーケット (めえめえマーケット実行委員会)	少子高齢化とコロナ禍で失われた活気を取り戻し自立した地域を目指すため、八木で行われてきた複数の交流イベントの同時開催を昨年度よりボリュームアップして行う。	311,464	150,000	2
5	「ふるさと殿田 地域の自信と防災意識を育む」 プロジェクト (殿田の歴史を考える会)	殿田の歴史を知る人・伝える人が減少していることから、殿田の歴史語り部人形を作成して、殿田の歴史とそれに関連した防災について語る会を開く。	76,000	38,000	3
6	『南丹・瓢箪・無病丹』で 南丹市を活性化する (南丹・瓢箪・愛丹会)	高齢者が活躍できる場所と地域のブランド品をつくるため、瓢箪栽培・加工の講習会を行う。今年度はジャンボ瓢箪を栽培し地元大学に装飾の協力を依頼する。	220,000	100,000	3
7	胡麻まちづくり元気活動 (東胡麻文化振興会)	昨年度に引き続きハイキング・ウォーキングイベントを開催し地域課題の解決に努める。今年度は地域の文化に触れるきっかけづくりとして篆刻教室を行う。	202,000	100,000	3
8	埴生のシンボル復活プロジェクト事業 (埴生のシンボル復活プロジェクト)	埴生城址へ至る登山道の整備と見学ツアーを引き続き実施する。今年度の整備ではツツジの植樹で城山の頂上が崩れ落ちないように補強する。	254,200	100,000	3
9	高齢者との交流を通して 保育園児に「昔遊び」を伝授する事業 (特定非営利活動法人 京都桑田村)	高齢者の生き甲斐づくりを目的として、引き続き昔遊びをテーマにした保育園児との交流を行う。また、昨年度作成した昔遊び冊子にイラストを追加する。	456,779	100,000	3
10	市民の学びと交流によるまちづくり (八木町市民フォーラムの会)	人口減少やまちのにぎわいが衰退している状況を受け、これまでの事業で作成したガイドブックを活用した地域ガイド育成講座やまちめぐりツアーを行う。	217,900	100,000	3
11	山から人の流れを生み出すプロジェクト (洞志会)	地域の活性化、農村・都市交流、観光客の誘致を進めるため、観光財産である滝周辺遊歩道と洞峠古道の整備・ツアーを引き続き行う。	427,800	100,000	3